

各 位

上場会社名 株式会社フジコー
 代表者 代表取締役社長 日原 邦 明
 (コード番号 3515)
 問合せ先責任者 常務取締役 総務, 経理・財務担当
 村田 義 樹
 (TEL 072-772-1101)

営業外収益（為替差益）の発生、特別損失の計上並びに2021年3月期業績予想と実績の差異および別途積立金の取崩しに関するお知らせ

当社は2021年3月期決算におきまして、営業外収益（為替差益）の発生および特別損失を計上すること、また、2021年2月10日に公表しました2021年3月期の通期連結業績予想と実績値につきまして、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において下記のとおり2021年3月31日を基準日とする別途積立金の取り崩しを行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件は2021年6月29日に開催予定の第71回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 営業外収益（為替差益）の発生について

当社は第四半期連結会計期間において、円安に伴う為替相場の変動により為替差益35百円を営業外収益に計上いたしました。

2. 特別損失の計上について

当社が保有する一関工場および石岡工場の事業用資産において、減損の兆候が見られた資産グループの有形固定資産において、将来キャッシュフローを検討した結果「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき帳簿価額を回収可能価額まで減損し、減損損失およそ51百万円を特別損失として計上いたしました。また、館林工場閉鎖に伴う事業整理費用として73百万円、一関工場の火災に伴う支払補償費用として100百万円を計上いたしました。

3. 通期連結業績予想と実績の差異について

(1)2021年3月期 通期連結業績予想数値と実績数値との差異 (2020年4月1日~2021年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,100	△430	△240	△690	△740.62
今回実績 (B)	7,118	△241	△22	△709	△761.74
増減額 (B-A)	18	189	218	△19	—
増 減 率 (%)	0.3	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	8,519	△167	△120	△336	△361.70

(2)差異の理由

売上高につきましては、ほぼ予想通りの着地となりました。営業利益につきましては、更なる製造コストおよび販管費の削減効果により前回業績予想を上回る結果となりました。経常利益につきましては、先の経費の削減効果に加え、上記1. 為替差益の発生に伴い前回業績予想をさらに上回る結果となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、先の経費の削減効果および上記1. 為替差益が上記2. 特別損失の計上で相殺され、ほぼ予想通りの着地となりました。

4. 別途積立金の一部を取り崩し、繰越利益剰余金に振り替える件について

(1) 実施内容

- ・減少する剰余金の項目及びその金額 別途積立金 300 百万円
- ・増加する剰余金の項目及びその金額 繰越利益剰余金 300 百万円

(2) 実施理由

別途積立金の一部を取り崩し、繰越利益剰余金の損失処理と期末配当の実施を可能とするため。

(3) 効力発生日

2021年6月29日開催予定の第71回定時株主総会決議をもって、本件取り崩しの効力が生じます。

(4) 今後にあたる影響

本件による当社業績への影響はございません

以 上